

東洋史籍講読4B- II

科目ナンバリング HAA-218
選択必修 2単位

澁谷 由里

1. 授業の概要(ねらい)

「中国と台湾の近現代史の基礎をまなぶ(2)」

各自の自主的研究の内容を深めつつ、春期にひきつづき、歴史以外の分野も含めて幅広くまなびます。

2. 授業の到達目標

1、中華民国時代から戦後にかけての中国大陆と台湾、双方の歴史を理解できるようになる。

2、歴史だけではなく風俗・言語・地理・教育などについてもまなび、中国と台湾を総合的に理解するための基礎を体得する。

3. 成績評価の方法および基準

自主的研究に基づく報告(60%)

中間レポート(20%)、最終レポート(20%)

4. 教科書・参考文献

教科書

東山彰良 『流』 講談社文庫

5. 準備学修の内容

春期からの継続課題か、秋期に新たに設定した課題に基づき、口頭報告とレポート提出の準備をしてください。

6. その他履修上の注意事項

自分の報告やレポート提出は、責任をもってまっとうしてください。理由なく5回以上休んだり、報告をしなかったりレポートを提出しなかった場合は、単位を認定できません。ほかの履修者の報告もきちんと聞き、コメントペーパーや口頭で、建設的な質問や意見を出し、報告者の回答や教員の補足説明からもよくまなんで、来年度の学習につなげてください。

※秋期からの履修者へ 初回に必ず出席してください。書いてもらいたいものがあります。

7. 授業内容

【第1回】 レポート回収、ガイダンス、学生の簡易な報告、秋期の発表順決め

【第2回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告1(4年生)

【第3回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告2(2,3年生)

【第4回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告3(2年生)

【第5回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告4(2年生)

【第6回】 報告予備日、レポート作成の相談日

【第7回】 中間レポート提出日、今後の報告についての相談日

【第8回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告<2巡目>1(4年生)

【第9回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告<2巡目>2(2,3年生)

【第10回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告<2巡目>3(2年生)

【第11回】 自主的研究に基づく学生の口頭報告<2巡目>4(2年生)

【第12回】 報告予備日、レポート作成の相談日・面談日

【第13回】 最終レポート提出日、来年度の研究についての相談日・面談日

【第14回】 最終レポートの返却と各自のふりかえり、来年度の目標設定・面談日

【第15回】 講読1年間の総括、4年生から下級生へのアドバイスを聞く